



2026年2月13日

各 位

会 社 名 株式会社アイリックコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 C E O 勝本 竜二
(コード番号：7325 東証グロース)
問合せ先 取締役 C F O 管理本部長 相原 尚昭
(TEL. 03-5840-9551)

2026年6月期第2四半期（中間期）の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2025年8月14日に公表いたしました2026年6月期第2四半期（中間期）の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026年6月期第2四半期（中間期）の連結業績予想と実績値との差異 (2025年7月1日～2025年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想（A）	百万円 5,344	百万円 170	百万円 172	百万円 93	円 銭 11.43
実績値（B）	5,282	325	329	168	20.55
増減額（B－A）	▲61	155	157	74	—
増減率（ % ）	▲1.2	91.3	90.9	79.8	—
（ご参考）前期実績 (2025年6月期第2四半期)	4,479	263	268	156	19.11

2. 差異の理由

売上高につきましては、主力事業である保険クリニック事業においてWeb広告による集客の強化などにより来店数が想定を上回ったことに加え、事業譲受などによる店舗数の増加や一時払い終身保険や変額保険等の特定商品の販売が伸長したことなどから、成約件数が当初計画を上回る結果となりました。一方、ソリューション事業においては、当初見込んでいた大型案件が次期以降へ実施時期が変更となりました。これらの結果、売上高は、連結業績予想を1.2%下回る結果となりました。

費用面につきましては、保険クリニック事業において、M&Aに伴う人件費や地代家賃の増加、Web集客向上に向けた広告費の増加が生じましたが、広告効率の改善により来店当たりのコストが良化しております。加えて、全社的なコスト管理を徹底したことなどにより、費用の発生額は当初計画を下回る水準に抑えることができました。この結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益は、いずれも予算を上回る結果となりました。

なお、保険クリニック事業におきましては、2025年12月に事業譲受を実施したことから、業績予想に織り込んでいなかった当該M&Aに係る費用負担の増加が見込まれております。また、ソリューション事業におきましては、当初見込んでいた大型案件の成約時期が不透明な状況にあります。以上を踏まえ、通期の業績予想につきましては、前回予想を据え置いております。

以 上